

事業名		博物館活動の充実					評価実施者	所 属 美術自然史館
							職・氏名 副館長 森 昌之	
事業の概要	開始年度	根拠法令等				特定財源		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接	<input type="checkbox"/> 委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他〔 〕		
	目的	芸術文化と創造活動、そして地球と生命を学ぶ拠点である「美術自然史館」、子どもの科学する心を育む拠点である「こども科学館」、歴史的文化遺産保存・研究の拠点である「郷土館」、人と自然をつなぐ拠点「森のかがく活動センター」を活性化することで、「創造文化のまち」を実現する。						
事業コスト	事業内容	博物館の使命・役割を果たし、個性ある地域文化を創造するため、郷土ゆかりの3作家などの作品・資料収集及び調査研究、空知川の化石調査・資料収集などに努め、その成果として収蔵作品を活用したコレクション展「とまれ！地球温暖化展」や人物デッサン会などの普及事業を開催したほか、子どもたちの科学の興味・関心の裾野を広げる「わくわくサイエンス」事業や「移動郷土館」「村田武雄・たきかわ野の花事業」に取り組んだ。						
	区分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	特記事項	
	事業費(A)				4,004		特定財源	
	うち一般財源				3,371		コミュニティー助成金 500千円	
人件費(B)						普及事業参加料 133千円		
総コスト(A)+(B)	0	0	0	4,004	0	※単位：千円		
実績と成果	区分	単位	H16	H17	H18	H19	H20	左記以外の19年度の実績・成果
	事業の実績 (アウトプット)	1						
	2							
	3							
	事業の成果 (アウトカム)	1						
	2							
3								
評価項目	点数	判定及び説明・考察						
1 適応性	7	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。 ②事業を市が行う必要性があるか。						
		<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2
個性ある豊かな市民文化と、市民が支える創造的な活動の環境づくりを築き「創造文化のまち」を実現するため、様々な団体や市民との連携を深めながら、地域の資源を活用した特色のある展覧会、普及事業等を展開する必要がある。なお、今後は各種団体や市民との協働や連携なども検討する必要がある。								
2 有効性	8	③事業の目的に照らして効果的な手法か。 ④施策や運営方針等の目的の実現に寄与するか。						
		<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2
滝川市は「創造文化のまち」の実現へ向けて様々な文化振興施策を行っているが、その中で地域固有の課題に応える博物館として事業を実施することで、多くの市民が地域の魅力を再発見し、心の豊かさを感じるとともに、様々なものの興味・関心を喚起する機会となり、潤いと活力あるまちづくりに寄与した。								
3 目標達成度	7	⑤目標の水準は適切か。 ⑥計画通りに目標を達成できたか。						
		<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2
少ない予算の中、博物館の使命・役割を達成するための目標設定は適切であり、様々な事業を通じて多くの市民が質の高い芸術や郷土の歴史、科学に触れる機会となり、事業の効果は上がっている。ただ、他団体や市民との連携や協働などやや不十分な点も見受けられた。								
4 経済性効率性	7	⑦コストは縮減しているか。 ⑧事業は効率的に行われているか。						
		<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2
少ないスタッフと予算の中で効率的で、かつ、効果的な企画展や普及事業等の組み立てに務めたが、より一層作業の能率化・効率化を図るとともに、魅力ある事業を展開する必要がある。								
総合評価	合計 ↓ 100 点換算	29 /32	ランク (A~E) 上記評価を踏まえた事業の課題	地域固有の課題に応える博物館として、それぞれの使命を果たし、知名度向上と入館者増を図るため、他の博物館とのネットワークの構築や連携を推進するとともに、コストを縮減しながら取り組む必要がある。				
		91 /100	A	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 質的向上 <input type="checkbox"/> スピードアップ <input type="checkbox"/> 検証 <input type="checkbox"/> 現状維持				

◎外部評価

評価項目	点数	判 定			点検・評価に関するコメント			
1 適応性	7	① <input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	合計 ↓ 100 点換算	29 /32	
2 有効性	8	③ <input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1			・博物館を含め社会教育施設は行財政改革の対象になりやすい。市民との協働も含め将来的なビジョンを持ってほしい。
3 目標達成度	7	⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	91 /100		・博物館の活動はソフト事業が最たるもの。若手をの作品や著名な作品を集めた展覧会など、人が集まる企画をしていく必要があると思う。質的向上を目指してほしい。
4 経済性効率性	7	⑦ <input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 1	ランク A		